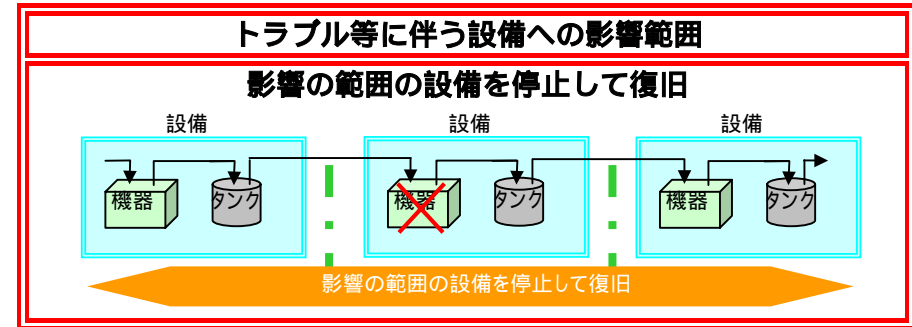
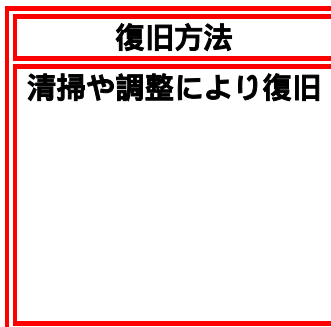
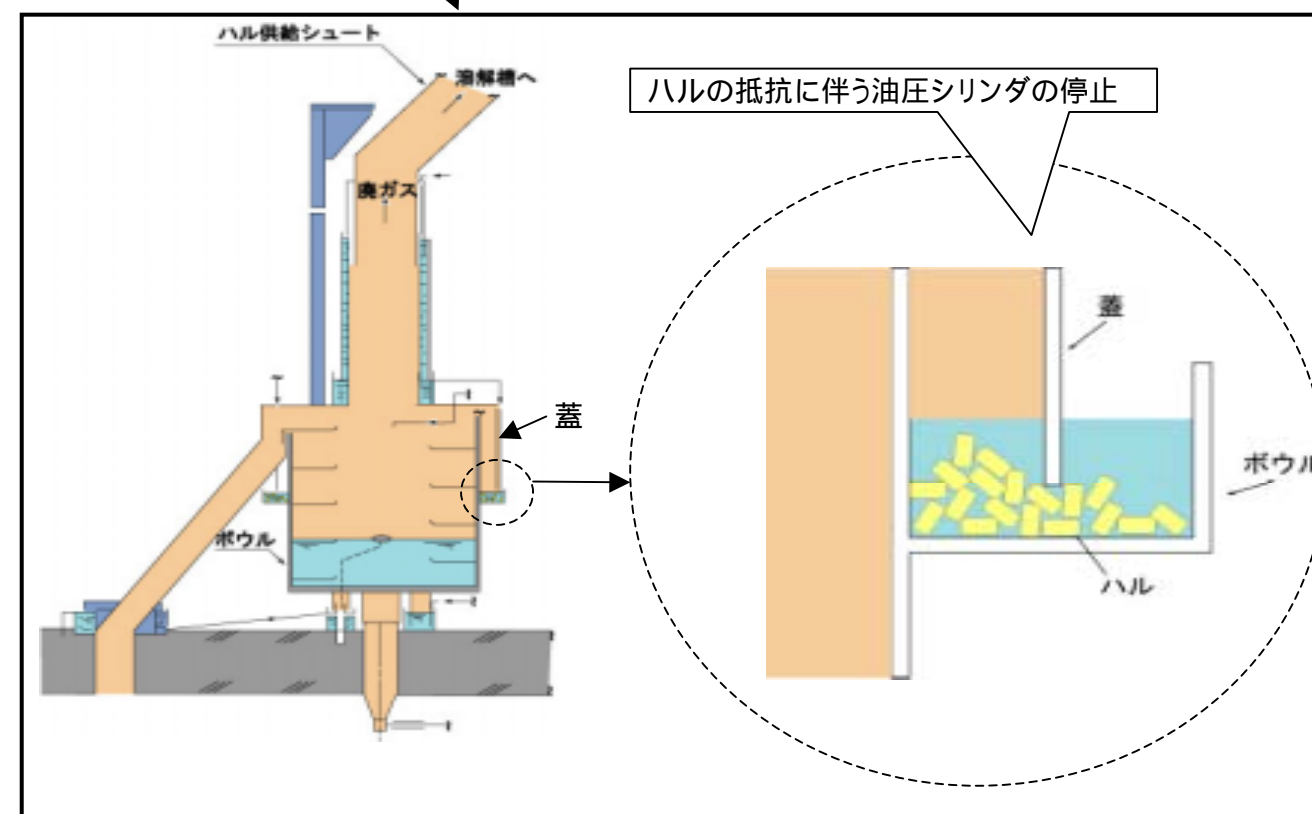
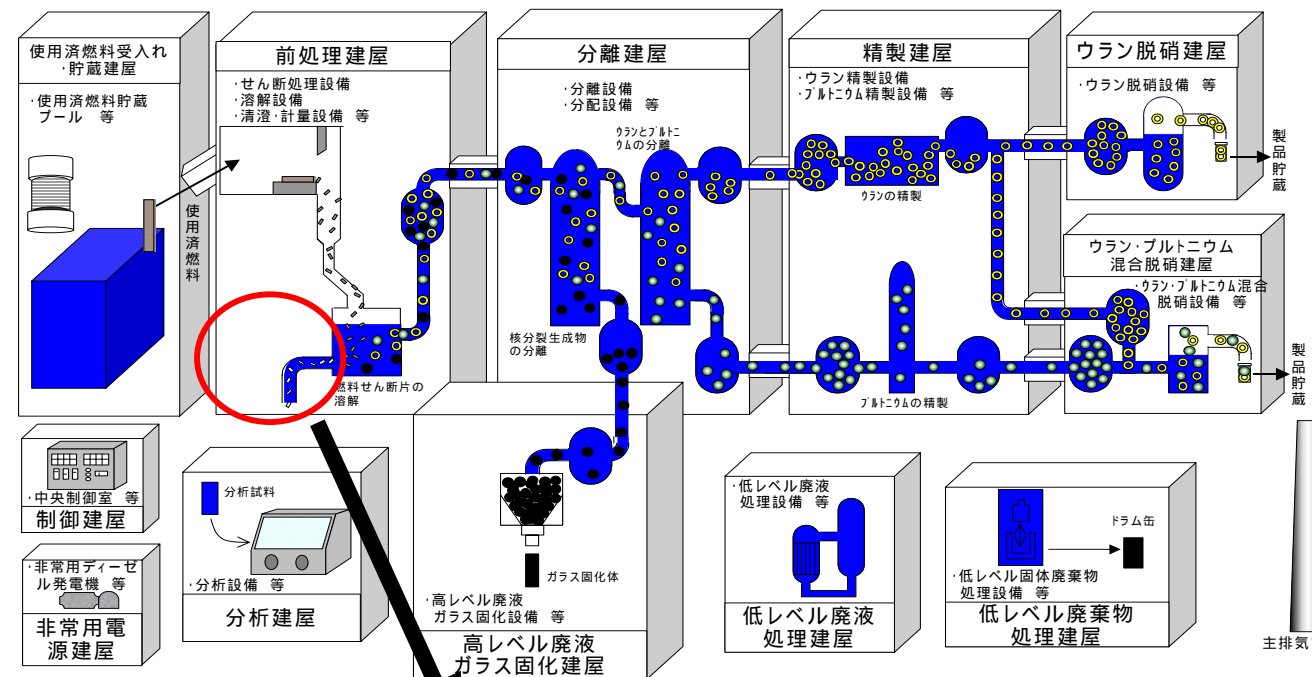


再処理工場で発生が予想されるトラブル等とその対応

(No.3-23)

<p>件名</p>	<p>ハル洗浄槽における油圧シリンダの停止</p>															
<p>事象の概要</p> <p>(1) 発生場所: 機器 (2) 設備の概要 (3) 発生の状況 (4) 概要 (5) 原因</p>	<p>前処理建屋: ハル洗浄槽</p> <p>燃料せん断片を溶解槽で溶解した際に、硝酸に溶解されずに残る金属片(ハル)を、貯蔵容器に詰める前に洗浄する装置。ハルを水に浸した状態で、ボウル部を間欠的に回転させて洗浄する。</p> <p>ハル洗浄槽の運転中</p> <p>ハル洗浄槽の蓋とボウルの水封部に堆積するハルの抵抗に伴う油圧シリンダの停止。</p> <p>運転を継続することで生じる可能性のある金属片(ハル)の堆積</p>															
<p>事象による影響</p> <p>(1) 工場外への影響 (2) 安全性への影響 (3) 作業員への影響 (4) 他工程への影響</p>	<p>工場外への影響は生じない。 放射性物質を除去するフィルタ等を有する前処理建屋換気設備が稼働しているセル内での事象及びそれに伴う復旧作業であり、放射性物質の放出等の工場外への影響は生じない。なお、本事象は放射性物質の漏えいを伴うものではない。</p> <p>安全上の問題は生じない。 ハル洗浄槽の油圧シリンダ停止により、上流機器も全て停止するため、これ以上の事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。</p> <p>作業員への影響は生じない。 ハル洗浄槽の復旧作業は、セル外からの遠隔作業であり、作業員への影響は生じない。</p> <p>上流、下流の工程の運転に影響が生じる。 堆積したハルの除去作業によるハル洗浄槽の停止に伴い、せん断処理設備、溶解設備の工程の運転に影響が生じる。さらに、下流の工程は、その中間にある一時的な貯留槽(計量後中間貯槽)の残液量で運転継続の可否を判断する。</p>															
<p>対応の概要</p>	<p>(1) 油圧シリンダの停止がハルの堆積によるものであることを確認する。 (2) 定められた保守作業手順に従って、水封部に堆積したハルを治具により排出する。 (3) 作動確認を行い、定められた操作手順に従って運転を再開する。</p>															
<p>公表区分*1</p>	<p>毎月集約して月1回公表(ホームページへ掲載)</p>															
<p>情報区分*1</p>	<table border="1"> <tr> <th colspan="3">トラブル情報</th> <th colspan="2">運転情報</th> </tr> <tr> <td>A情報</td> <td>B情報</td> <td>C情報</td> <td>ごく軽度な機器故障</td> <td>清掃・調整等で復旧可能な機器停止等</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>不適合等</td> </tr> </table>	トラブル情報			運転情報		A情報	B情報	C情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等					不適合等
トラブル情報			運転情報													
A情報	B情報	C情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等												
				不適合等												

事象概要



*1 'A情報':安全協定報告事象等、または、それに準ずる事象、'B情報':事象の進展または状況の変化によっては、安全協定報告対象になるおそれのある事象等、'C情報':A、B情報に該当しない軽度な不具合、汚染等、特に連絡を要する事象